

た、軽量2点支持軸受で動作します。このユニークな方式は動作がきわめて鋭敏、極細リード線(50 $\mu\phi$)の摩擦抵抗も含め5mg未満の高感度を示します。回転感度の良否は、最も直接的に、アームの追従性を左右するもので、この点でも**UA-3N/NL**は内外のいかなるアームとも一線を画しています。

改良のポイント——UA-3から最新型UA-3N/NLへ

UA-3を発表して2年余りになりましたが、この間にも、基本的性能、耐久力、そして使いやすさの面から、改良の検討が続けられ、最終的なものとして**UA-3N/NL**が完成しました。主な改良点を簡単にご説明しますと：

① パラ・ショック・ダンパーを採用した《軸受構造》

2個のダンパーが音響的フィード・バックに対しシリーズ・ダンピング効果を發揮するため、充分に安定な軽針圧トレーシングが保証されます。カートリッジ本来の性能さえ良ければ針圧わずか0.1gでもトレースできます。

② クイック・バランスを実現した《シングル・ウェイト方式》

1個のメイン・ウェイトと、その上を前後にスライドするリング・ウェイトで、自重の異なる内外カートリッジをすべてカバーします(但し、オルトフォン旧型**SPU-G**のみ別売のサブ・ウェイトが必要です)。バランスも針圧もきわめて容易に決定できます。

③ テーパード・リブで堅牢無比の《軽量ヘッド・シェル》

硬質材料を冷間加工したシェルは、テーパード・リブにより、著しく強度を増加、振れ共振が絶無です。強度対重量の比は他のいかなるシェルよりも大きい、理想的シェルです。

この他にも、アーム・リフトの精度向上、ノイズ・レス・リード線の採用、シェル指掛けの合理化など、全面的な改良が施されています。

アーム本来の性能——追従性を徹底的に追求した**UA-3N**・**UA-3NL**は、その簡素なデザインのかげに、

——抜群の初期性能をいつまでも維持する耐久力

——レコード愛好家の立場から考え抜かれた使いやすさ

——どんなカートリッジでも100%使いこなせる多用途のおもしろさ

など、ひとたび使えば手離せなくなる創意と工夫が各部に施されています。